

分別ごみアンケート結果 ～ご協力ありがとうございました～

「高齢になり、分別ごみを地域の収集場所に持って行くのが困難になった」

という市民の声から始まったアンケート調査で、対面での聞き取り、アンケート用紙や、QRコードにて100件以上の回答を頂きました。

「今は出せているが、何年か先は心配」「地域の収集場所での当番も厳しい」などの声がありました。

地域での分別収集は、住民同士が集まり顔を合わせる数少ない機会でもあり、良いシステムだと思います。しかし、高齢に伴い参加しにくくなることも事実です。収集場所での当番も高齢になれば困難なものがあります。



解決策として（自由筆記より抜粋）

- ・基本的には、今のシステムで良い。収集場所での当番は自治会で工夫してほしい。【シルバー人材センター・中学生ボランティアに頼む等】
- ・隣近所や組内等で、協力し合うのが本当の意味の助け合いではないか。【現在の宮司3区チーム53（自治会のゴミ収集ボランティア）等】
- ・可燃ごみと同様に、ごみ袋を有料にして自宅前や自宅に近い場所に出せると良い。【希望者のみでも良い】

地域での支えあいという大事なところは残しつつ、出来ないところをカバーしあえるシステムが必要です。

ネット・福津では、寄せられた意見をもとに、ほかの政策提案とも合わせて予算政策提案を市長に提出しました。今後も調査研究を続けて行きます。

★香害（化学物質過敏症）を知る
パネル展開催

26年1月27日～2月1日（1/29休館）

場所：福津市立図書館2階市民ギャラリー

1/27：12時から開催

1/28～10時から17時まで開催

九州初開催！！
不安虫ちゃんの
参加型パネル展



ふくおか市民政治ネットワーク

Citizen Politics Network of Fukuoka

Fukutsu
福津

あけましておめでとうございます



※ ネット・福津では、毎回場所を変えて「ももいろおしゃべり会」（ネットの井戸端会議）を開催し、議会報告やその時々のおしゃべりしています。何気ない日常にも政治は関係しています。2025年は、おしゃべり会の中で出された声から分別ごみアンケート（結果は左のページをご覧ください）を実施しました。

一人の問題のように見えても、一人だけの問題では終わりません。みんなにかかわる問題です。私たちが守りたいのは生活であり、大切にしてきた日常です。命と平和を優先する社会を次の世代に手渡すために、暮らしの声を大切にする政治をしてきました。

2026年も、地域から市民政治を広げていく活動を続けます。

※津屋崎千軒なごみ、宮司2区自治・原町・東福岡中央・緑町・五反田公民館
希望があれば出張「ももいろおしゃべり会」します。



ネットワーク3つのルール その②活動原資は寄付とカンパ

私たちの活動資金は、議員報酬からの寄付と、活動に賛同する市民からの会費と寄付です。ネットの議員は、議員報酬から法に基きネットに寄付を行い、お金の流れを公開しています。集まった活動資金で、市民政治を広げる運動を行い、資金を持たない市民、女性が立候補することを可能にできました。ネットは政治とお金の関係を変え、しがらみのない政治を実践してきました。

発行責任者：小山田真砂美 代理人（福津市議会議員）：豆田ゆう子
〒811-3223 福津市光陽台 4-1-3-202
TEL・FAX 0940-42-2973
E-mail: fukutsu@fnet.gr.jp
HP：<http://www.fnet.gr.jp>

LINE 開設しました！！
お友達登録をお願いします。

